

EAMAエンカウンター

グループ体験を通して 深いほんものの傾聴と共同体感覚を学ぶ

日本個人心理学会研修会にて、明治大学教授の諸富祥彦先生を講師にお迎えして「EAMAエンカウンター～グループ体験を通して深いほんものの傾聴と共同体感覚を学ぶ」というテーマで、5時間のワークショップを行います。
多くの方にご参加いただき、カウンセリングの本質に想いを巡らせる体験をしていただければと思います。

講師： 諸富 祥彦 先生（明治大学文学部教授）

日時： 2024年10月14日（月祝）10時～16時

場所： 駒澤大学駒沢キャンパス「種月館」2階 3-212教場

参加費： 事前予約会員:6000円 事前予約非会員:8000円
当日:10000円 学生:4000円

（事前予約は、10月10日までに申し込み+入金した方です）

どなたでも参加いただけます。

【諸富先生からのメッセージ】

EAMAは、カウンセリングのエッセンスがぎゅっと凝縮されたアプローチです。私が開発しました。

参加者の一人が、自分のこと（迷い、悩み、考えたいこと）を話します。それを、他の参加者全員が、その人に「なりきる」ことを通して、そのころの動きのエッセンスを掴んで「映し出して」いきます。

自分の内面がありありと映し出されている（現前化されている）のを目の当たりにして、自分のことを語っていた参加者のころのプロセスは一步前に展開していきます。

要点は「体験をじゅうぶんに体験する」です。自分の体験をじゅうぶんに体験しきることを、滞っていた体験のプロセスは、一步前に進むのです。

この研修会では、時間の許す範囲でEAMAを体験し、カウンセリングの本質に思いをめぐらせていただきます。



【講師プロフィール】

諸富祥彦

1963年福岡県生まれ。

1986年筑波大学人間学類、1992年同大学院博士課程修了。英国イーストアングリア大学、米国トランスパーソナル心理学研究所客員研究員、千葉大学教育学部講師、助教授（11年）を経て、現在、明治大学文学部教授。教育学博士。

世界を変えるため、時代の精神（ニヒリズム）と「格闘する思想家・心理療法家」（心理カウンセラー）。

日本トランスパーソナル学会会長、日本カウンセリング学会理事、日本カウンセリング学会認定カウンセラー会理事、日本教育カウンセラー協会理事。教師を支える会代表、現場教師の作戦参謀。臨床心理士、公認心理師、学会認定カウンセリング心理士/スーパーヴァイザー、ガイダンスカウンセラー/スーパーヴァイザー、上級教育カウンセラー、学校心理士/スーパーヴァイザーなどの各資格を持つ。

ホームページ：<https://morotomi.net/>

著作 単著、編著多数。

民放、NHK問わず、テレビ、ラジオ出演多数。

